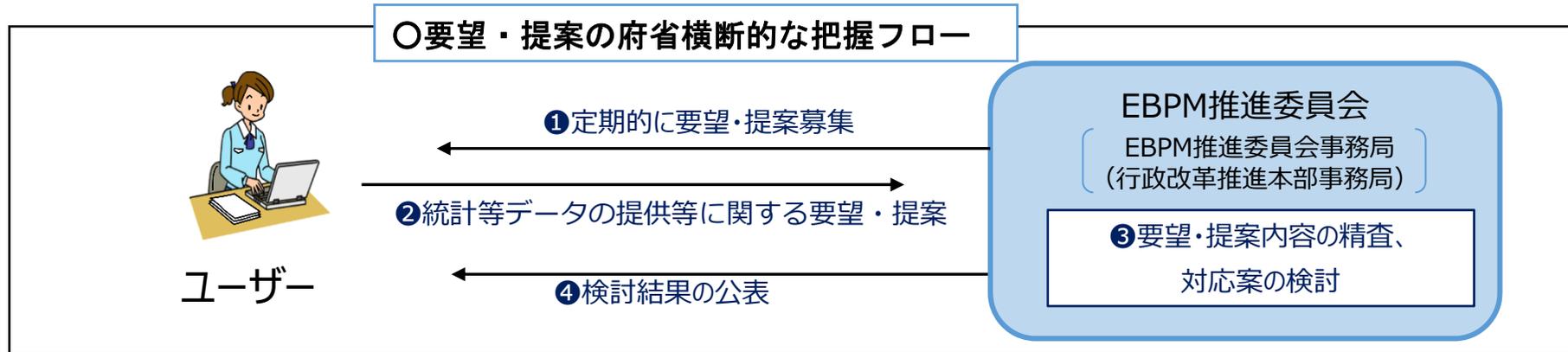


統計等データの提供等に関するユーザーからの要望・提案募集について

参考

- EBPM推進委員会は、毎年度、統計等データの提供等に関するユーザーからの要望・提案を募集
- 第1回募集を平成30年9月～10月に実施（57件の要望・提案を18の提案者から受け付け）



第1回募集検討結果（抜粋）

要望・提案名	具体的な要望・提案の内容とその理由	検討結果の内容
在留外国人統計の外国人の在留資格「日本人の配偶者等」の内訳	配偶者と子どもが一括りのため、現状を把握することができません。配偶者と子どもを区別してください。	平成30年12月末現在の在留外国人統計から、「日本人の配偶者等」の在留資格に係る在留目的別の項目を追加し、日本人の配偶者と子の内訳を公表しています。
自殺統計(警察庁)の分類カテゴリーの改正について：「男女問題」を「交際問題」に	分類カテゴリー「男女問題」を「交際問題」に変更すべき（失恋、交際の悩みは異性間に限られない。国際的な分類に合わせるべき。また刑法改正で、同性間の性暴力の一部も「強姦等罪」として性犯罪化されたことにも対応して）。政府の改正自殺防止大綱でも性的マイノリティの自殺が非常に多いことをふまえて、重点対象の1つとして掲げている。	現在の自殺統計において、統計の基礎となる原票を作成する警察官は、同性間での恋愛をめぐる悩みが自殺の原因・動機の一つとなっている場合に「男女問題」の項目を選択しているところです。御提案内容にもあるように、現在の社会情勢を踏まえた上で検討してまいります。